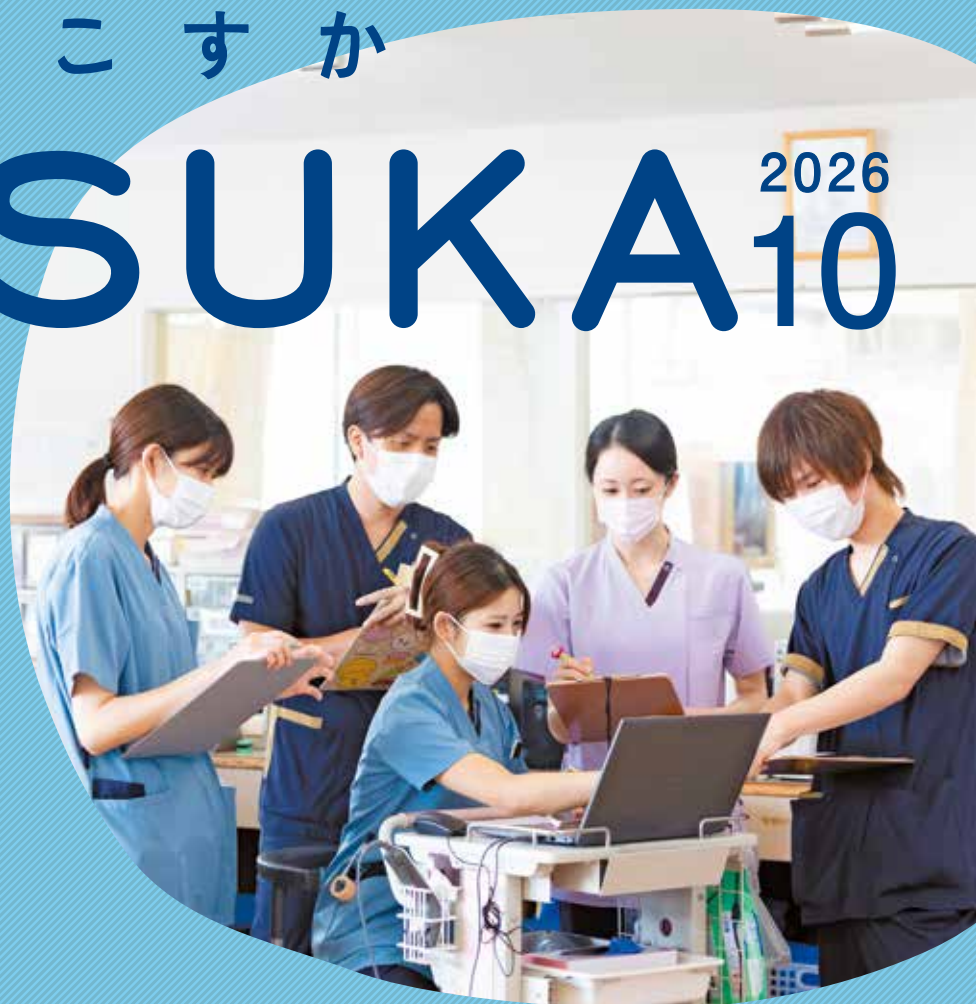


広報よこすか

YOKOSUKA²⁰²⁶10



秋の長雨とはよく言ったもので、9月は本当に太陽が恋しい月となりました。特に8月から9月にかけては、全国的に局地的な大雨が続き、災害への備えをより強く意識させられました。

大規模災害が発生した際、ライフラインの復旧にはどうしても時間がかかり、しばらくの間は不便な生活を余儀なくされます。これまでの災害では、避難生活でのストレスや、医療を受けられないために体調を崩されたり、残念ながら災害関連死として亡くられる方も後を絶ちません。

こうした状況の中、横須賀市ではこれまで災害時でも安心して医療を提供できる環境整備を進めてきましたが、先日、総合医療センターも災害拠点病院として、指定を受けました。この災害拠点病院は、施設・設備・スタッフのすべてが評価され、災害時を含め24時間いつでも地域に医療提供が可能な病院で、これまで市内では横須賀共済病院と市民病院の2病院でした。今回の指定により、市内で3つ目の災害拠点病院ができあがることとなり、これは、中核市の中でも珍しい、より充実した医療体制と言えます。

今月の特集は、市内3病院と救急医療センターが繋げる安心の地域医療体制です。是非、ご覧ください。

横須賀市長 上地克明





住み慣れたまちで暮らし続けたい。その願いを支えるのは、市内全域を網羅する医療ネットワークです。2026年3月には、横須賀共済病院、市民病院に加え、総合医療センターも災害拠点病院に指定され、全国的にも充実した救急・災害医療の体制が整いました。災害時でも24時間体制で重傷者を受け入れ、病院間の固い連携で市民を守り抜く。それが横須賀の医療の強さです。



「これからも、ここで。」その想いを、つなぎ続ける。

横須賀が誇る、 強固な地域医療体制

途切れない医療で、西地区の暮らしを支える
横須賀市立市民病院（長坂）

「急性期」の底力があるから、「回復期」を支え抜ける

市民病院は今、大きな転換期を迎えています。2026年9月から回復期リハビリテーション病床を拡充し、段階的に84床まで増床する計画が着々と進行中です。「『回復期』へのシフトは、決して救急をおろそかにすることではありません」。そう言葉に力を入れるのは、管理者を兼任する長嶺病院長。「高齢化が進む中、複数の病気や複雑な背景を持つ患者さんが増えています。そうした方々をしっかりと受け止めるには、急性期医療の確かな診断・治療能力が土台として不可欠です。命を守る『急性期』から、生活に戻るための『回復期』まで。この両輪を高い質で回し続けることが、私たちの役割にほかなりません」



市民病院
管理者兼病院長
長嶺弘太郎さん

市民の「あったらいいな」を形にする挑戦

同院が今、特に力を注いでいるのが、地域住民の切実な声に直結した独自の取り組みの数々。その象徴といえるのが、2025年6月に開始した「褥瘡(じよくそう)入院」です。在宅や施設では完治が難しい深い床ずれに対し、数週間の入院で集中治療を行う全国的にも稀な試みといえます。さらに、在宅介護を担う家族の休息を支える「レスパイト入院」や、仕事帰りの治療を可能にし、現役世代の暮らしを守る「夜間透析」の導入など、市民の切実なニーズへの対応に迷いはありません。「これらはすべて、市民の皆さんの『これからも、ここで。』という想いに応えるためのもの」。長嶺病院長のその言葉には、地域の需要を真摯に受け止める、揺るぎない決意が宿っています。

ネットワークで守る、横須賀の未来

災害拠点病院としての機能強化にも余念がありません。DMAT(災害派遣医療チーム)を2チーム体制へ増員し、有事の即応性を高めました。「他病院と顔の見える関係で役割を分担し、街全体の網の目で支える。この安心感こそが、横須賀に住み続ける理由になってほしい」。地域に根ざし、笑顔で「ありがとう」と言い合える未来を長嶺病院長は見据えています。



褥瘡のさまざまな悩みに、皮膚・排泄ケアの特定認定看護師が応えています。



患者のライフスタイルやニーズに応える夜間透析は、三浦半島初の取り組み。

高度な技術と連携で、地域の安心を支える
横須賀共済病院（米が浜通）

高度急性期医療で、命の最前線に立つ

横須賀・三浦半島の高度急性期医療を担う横須賀共済病院。年間 13,000 台を超える救急車を受け入れ、その数は全国でもトップレベルです。思いがけない事故や病気で一刻を争う場面で、高度な医療を身近な地域で受けられることは、市民の大きな安心につながります。「地域の『最後の砦』として、必要な医療を守り抜きたい」。そう語るのは、今年4月から同院の指揮を執る小林病院長です。救急医療とがん治療を柱に、地域の医療機関と役割を分担しながら、専門的で高度な治療が必要な患者を受け入れています。



先端医療で、暮らしに戻る道を支える

重い病気やけがの治療には、高度な技術と専門性が求められます。同院ではいち早く手術支援ロボットを導入。鮮明な視界のもとで行われる緻密な手術は、傷口を小さく、出血も最小限にとどめるなど、患者の身体的負担の軽減に大きく貢献しています。大きな病気になっても、治療のために遠く離れた場所へ通わなくていい。家族のそばで治療を受け、回復後には再び日常へ戻っていく。先端医療は、治療そのものだけでなく、その先にある日常を支える力にもなります。「救急から専門的な治療まで、地域の中で完結できる医療を目指したい」。同院は、患者一人ひとりの命と暮らしに向き合っています。



横須賀共済病院 病院長
小林一樹さん

日頃の連携が、非常時の医療を支える

同院は、大規模災害時に地域の医療を支える「災害拠点病院」です。患者の受け入れや医療チームの派遣に備えるほか、病院・診療所・薬局・介護施設などが医療情報を共有する「さくらネット」も活用しています。「平時から情報を共有し備えることで、必要な医療を速やかに届け、地域の皆さんの安心につなげていきたい」。小林病院長の言葉には、地域の命に応え続けようとする決意がにじみます。

初期救急の力で、地域医療を支える
横須賀市救急医療センター（新港町）

夜間・休日の初期救急（1次救急）として全国屈指の受診者数を誇ります。内科・外科・小児科の専門医による診療と徹底した管理体制により、質の高い医療を維持しています。特筆すべきは、搬送患者の9割以上をセンター内で処置する高い完結率です。この対応力が、基幹病院が高度医療に専念できる環境を生み出し、横須賀全体のネットワークを支える強固な土台となっています。



※2017年～2024年の平均(2020年～2021年のコロナ禍を除く)

うわまちの伝統を継承し、次世代の医療を切り拓く
横須賀市立総合医療センター（神明町）

移転で果たした、命をつなぎ止める決意

「うわまち病院」として長年親しまれてきた歴史を背負い、久里浜の地で新たな一步を踏み出した総合医療センター。その舵取りを担う沼田管理者は、新病院の稼働に確かな手応えを掴んでいます。「私たちの原点は、どんな時も救急車や他病院からの紹介を断らないこと。かつては施設の老朽化やスペースの制約に悩まされましたが、この新病院では最新の設備と効率的な動線が整いました。34の診療科による緊密な連携、最新鋭の手術設備、そして経験豊富な医療スタッフ。これらすべての力を結集することで、かつて掲げた理想が、今この場所で形になっています」



災害拠点病院としての新たな覚悟

2026 年 3 月、同院は新たに「災害拠点病院」に指定されました。屋上ヘリポートの新設により、ドクターヘリの受け入れや広域搬送が迅速化されたことは、地域医療にとって極めて大きな転換点といえます。「災害時にも診療機能を維持し、早期に回復できるよう、BCP(事業継続計画)を整備するとともに、必要に応じてDMATが速やかに現場へ駆けつける体制を構築しています。こうした有事への備えがあるからこそ、平時の安心もまた確固たるものになると確信しています」。屋上ヘリポートを見つめる沼田管理者の瞳には、市民を守る覚悟が宿っています。



総合医療センター 管理者
沼田裕一さん

病院の垣根を越え、
横須賀を「一つの医療機関」に

沼田管理者が描くのは、市内全域を見据えた連携の姿です。「命を救って終わりではなく、他病院や診療所と連携し、回復への道を整える。医療を支える人の力が限られる中、病院間の垣根を越え、横須賀全体を一つの医療機関として機能させることが、住み慣れた地域で暮らすための確かな基盤になる」。地域の健康を守り抜いてきた先駆者としての、揺るぎない自負がその言葉には満ちています。

「つなぐ医療」が、
横須賀の安心を支える

各医療機関が役割を分担し、強固なネットワークで結ばれている本市の医療体制。この機能分化の推進は、高度医療の質を高めるだけでなく、住み慣れた地域で治療を完結できる体制の構築に直結します。これからも、病院間の垣根を越えた連携を強化し、皆さんの安心を支え続けます。



YOKOSUKA HOT TOPICS

毎月、本市の旬な情報や話題をお届けします！

快拳 横須賀市出身 長島哲太選手 オートバイレース 鈴鹿8耐で3度目の優勝

世界最高峰のオートバイレースの1つ、「鈴鹿8時間耐久ロードレース(通称 鈴鹿8耐)」で、本市出身の長島哲太選手が優勝するとともに、大会史上初の2クラス制覇を成し遂げました。

新たなクラスでつかんだ、歴史的快拳

長島選手がことし7月、挑んだのは、「SST(スーパーストック)クラス」。改造範囲が制限された、市販車に近いマシンで競うため、ライダーの技量が問われる種目です。長島選手はチームをけん引し、長年培った経験を力に見事勝利を収めました。

地元で伝える、バイクの魅力と安全

トレーニングを重ねながら、長島選手が考えるのは、「地元・横須賀」で自分に何ができるか。「バイクの体験会などを通じて、モビリティの楽しさをもっと知ってもらいたい。そして、その裏に潜む危険についても、交通安全教室を通じて伝えていきたい」。世界の舞台で戦う、長島選手ならではの思いが込められています。

スポーツが育む、子どもたちの力

「スポーツに取り組むことで技能の習得はもちろん、人との接し方や協調性を身につけることができ、コミュニケーション能力の向上も期待できる」と、選手としての経験や自らの子育てを振り返り、横須賀の子どもたちへエールを送りました。



長島哲太さん

横須賀が生んだ、世界トップレベルのオートバイレーサー。観音崎をはじめ、市内各地で重ねたトレーニングが世界と戦う力の源となっています。

POINT 「鈴鹿8耐」とは

1台のバイクを2～3人のライダーが交代で走らせ、8時間で走った周回数を競うレースです。フルフェイスのヘルメットと約10kgのレーザースーツを着用し、時速300km、路面温度が約60度にも達する過酷な環境で競います。

スポーツ振興課 ☎822-8493

市民の健康を守る 取り組みが評価 日本DX大賞を受賞

デジタル・ガバメント推進室 ☎822-8201

市民の健康データを活用し、健康リスクをいち早く発見・早期の保健指導につなげる取り組みを昨年からスタート。「高齢化社会の日本において、国の医療を変える一歩」が評価されたことに加え、デジタル技術を活用し、市民の皆さんを幸福にすることを掲げてきた市の姿勢が認められる結果に。



POINT

「日本DX大賞」とは

DXを通じて、社会やビジネスの課題を解決し、持続可能な成長を実現する取り組みを表彰。

全国の頂点へ 小学生男子ソフトボールチーム 「横須賀」が春夏連覇



市長から祝福とさらなる挑戦への激励を受けた選手たち

夏に開催された「第40回全日本小学生男子ソフトボール大会」で、チーム「横須賀」が4年ぶり8回目の全国制覇を果たしました。

春の全国大会に続く優勝で、見事な春夏連覇です。市長への大会報告では、選手一人ひとりが大会を振り返る場面も。タイムリーヒットを打ったことや、ダブルプレーを決めたことなど、激しい戦いを制した喜びを自らの言葉で語りました。

スポーツ振興課 ☎822-8493

市民公募企画 よこすかVoice

広報課 ☎822-9815



気軽に楽しめる、おすすめグルメ情報を大募集。皆さんから寄せられた、手軽に味わえる一品や、市内のおすすめのお店を紹介します。

応募はLINEで トーク画面で「よこすかボイス」と入力・送信→入力画面へ

ペンネーム

「ぼんじり」さん・「コリラックマの耳」さんからの「おすすめ」



京急久里浜駅から徒歩2分、黒船仲通り商店街にある「ツクイクレープ 久里浜店」。無農薬小麦と国産全粒粉を独自にブレンドした生地は、外はパリッと、中はもちもち。「生地だけ売ってほしい」との声もある自慢の味です。旬の食材を使った限定メニューや、温かい雰囲気も魅力。商店街散策のお供に、進化系クレープを味わってみませんか。

ペンネーム

「ひらっち」さん・「げちえな」さんからの「おすすめ」



「パティスリーハダ」の「カスタードパイ」は、バターで生地を包む独自製法で、驚くほどサクサクに仕上げた逸品。追浜駅から徒歩5分の地元で愛される店内には、旬のケーキや地元中学生との共同開発商品、カラフルな器が楽しいプリンも並びます。やさしい甘さを片手に、追浜の街歩きやスタジアム観戦を楽しんでみませんか。

よこすか NEWS

申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」 費用の記載がないものは「無料」
市役所への郵便は「〒238-8550 〇〇課」で届きます

必要項目 郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

会計年度任用職員を募集

「障害者ワークステーション」で働きませんか
一般企業などへの就労に向けて、市役所で実務経験を積むことができます。

採用日 来年4月1日

対象 知的障害か精神障害のある人

募集期間 10月15日(木)～11月16日(月)(消印有効)

▶詳細は市役所案内所・2号館5階総務課、行政センター、役所屋で配布する受験案内か市HPへ

総務部総務課 ☎822-9878



介護施設で有償ボランティアとして活動してみませんか

市と連携して新たに始まるサービスで、資格や経験を問わず介護の仕事に関わることができます。空き時間を活用し、興味のある活動に挑戦しませんか。
活動内容の例 特技を生かしたレクリエーションの提供、食事の準備や配膳、清掃など

▶応募方法など詳細は市HPへ



介護保険課 ☎822-9399

不妊症・不育症の治療費をサポート

不妊治療(体外受精・顕微授精)や不育症の治療・検査について、一部費用の助成を受けられます。

▶条件あり。詳細は、市HPか電話で
不妊・不育専門相談センターへ不妊・不育専門相談センター
☎822-9818

税理士会による相続税セミナー・相談会

相続税の申告を学べるほか、希望者は税理士に個別で相談もできます。

日時 11月16日(月)14時～16時

場所 市役所本庁舎 定員 先着30人

申込 10月13日(火)以降に必要項目と

相談希望の有無を郵送かFAXで東京地方税理士会横須賀支部(〒238-0013 平成町2の14の4 FAX822-6743)へ
市民相談室 ☎822-8114

保健所の相談の日時

申込や場所など詳細は、保健所保健予防課へ

横須賀断酒新生会による酒害相談

10月13日(火)・20日(火)、11月10日(火)

18時30分～19時

ひきこもり当事者の会「ひだまりん」

10月28日(水)9時30分～11時30分

精神障害者家族語らいの会

11月2日(月)14時～16時

保健所保健予防課 ☎822-4336



コールセンター ☎822-4000

専門医によるもの忘れ相談

認知症と診断されたことはないものの、もの忘れが気になる人が相談できます。

日時 10月22日(木)14時・14時20分・14時40分

場所 総合福祉社会館

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各先着1人

申込 電話で地域福祉課へ



地域福祉課 ☎822-9613

高齢者・介護者のためのこころの相談

臨床心理士に不安な気持ちや悩みを話すことができます。

日時 10月20日(火)13時30分・14時30分

場所 ほっとかん

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各先着1人

申込 電話で地域福祉課へ

地域福祉課 ☎822-9613

指定金融機関派出窓口の廃止

市役所2号館1階会計課に併設されている指定金融機関派出窓口を、12月末で廃止します。1月以降は納付書に記載されている金融機関窓口や、会計課前にある税公金セルフ収納機(月～金曜日8時30分～17時、祝・休日を除く)をご利用ください。



会計課 ☎822-8448

地域課題の解決につながる活動に助成金を活用しませんか

地域の見守りや居場所作りといった、ボランティアなどに取り組む自主的な企画を募集します。あなたのアイデアを地域で実現しませんか。

募集期間 10月20日(火)～12月4日(金)

▶来年2月中旬に公開プレゼンテーション・審査会を予定

▶応募要件あり。詳細は電話で地域コミュニティ支援課か市HPへ



地域コミュニティ支援課 ☎822-9699

宝くじの助成金を活用して地域の活動がさらに充実

(一財)自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源に実施するコミュニティ助成事業により、本年度は秋谷町内会が備品(テント、物置、テーブル)を購入しました。



地域コミュニティ支援課 ☎822-9510

市長の独り言
上地克明

気象変化

今年は、全国各地で異常気象による様々な被害が続いている。中には、千葉県のように短い期間に一度ならず二度も被害に遭われた地域があり、ニュースを見る度に心が痛む。子どもの頃から水害というと、台風被害しか記憶にないが、最近は、線状降水帯という厄介なものが登場し、特に秋雨前線が活発な今は、気が抜けない。

自治体として、非常時に何ができるかを常に想定し、対策を練っているが、他県の被害状況を見るに

つけ、自然の脅威の前にどこまで、有効な対策が通用するのだろうかと不安を強く感じる。

それにしても、昔は聞いた事がなかった言葉が目立つようになった。「垂直避難」や「アンダーパス」という聞き慣れない言葉に、最初は『うん?、垂直?二階へ避難でいいではないか?』と言ったら、『二階とは限りません!』と言われ、「アンダーパス」も最初聞いた時、バスケットボールかバレーボールの話かと思った。『水はけの悪いくぼみで、いいのでは?』と言ったら、『それでは、注意喚起に繋がりません。』と言われた。

気象変化により日本語も変化していくようだ。皆さんも十分にご留意ください。災害への備えを。

山城ガールむつみの

ちょっと 誰かに話したくなる 三浦一族



第7回 一戦場の戦い～三浦一族の安房での再戦～

再起をかけて房総半島を進軍する三浦一族と源頼朝一行を待ち受けていたのが、安房の豪族・長狹常伴でした。平家方の常伴は頼朝の宿所を襲う計画を立てますが、その動きをいち早く察した三浦義澄が先手を打ち、一戦に及んだ末、常伴を破りました。この戦いは長狹氏の本拠である千葉県鴨川市貝渚一帯が舞台とされ、現在の魚見塚一戦場公園周辺には「一戦場」という小字名が残り、合戦の記憶を伝えています。

この戦いには深い因縁がありました。さかのぼること13年前、三浦氏は長狹城の戦いで常伴と戦い、和田義盛の父・杉本義宗を失っています。長狹氏との戦いは、三浦一族にとって宿敵との再戦でもあったのです。

一戦場の戦いの約1カ月後、頼朝は鎌倉入りを果たします。もし、長狹軍を三浦一族が打ち破らなければ、頼朝の進軍も大きく阻まれていたことでしょう。三浦一族は頼朝を近くで支え、鎌倉幕府の幕開けに大きな功を上げたのです。

月～金曜日
16時～23時土・日曜・祝・休日
9時～23時第2水曜日
16時～翌6時

コールセンター

046-822-4000

FAX 046-822-2539

おかけ間違いにご注意ください

年中無休

月～金曜日 8時30分～17時15分 土・日曜日、祝・休日 8時30分～16時

各講座の
ネット申込

市政情報は
こちらから

QRコード

QRコード

QRコード

広報よこすか

ホームページ

LINE

地元の建設組合などによる住宅相談

住宅の増改築やリフォーム工事などの相談ができます。

日時 10月2日・9日・16日・23日・30日の金曜日 13時～16時

場所 市役所1階窓口サービス課前

対象 市内在住の人

▶当日、直接会場へ

建築指導課 ☎822-8319

QRコード

弁護士による養育費相談会

離婚や養育費に関する困りごとを相談できます。

日時 11月16日(月)・28日(土)9時～15時

場所 はぐくみかん 定員 各先着4人

対象 大学生年代以下の子を養育している市内在住のひとり親、離婚を考えている人

申込 11月1日(日)以降に HP「e-kanagawa横須賀市」へ

▶16日(月)は国際離婚の相談もできます。

こども給付課 ☎822-0133

QRコード

認知症介護者のつどい

認知症の人を介護している(していた)人同士で、日ごろの苦労や悩み、工夫していることなどを語り合いませんか。

日時 10月14日(水)13時30分～15時

場所 総合福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学の人

申込 電話で地域福祉課へ

地域福祉課 ☎822-9613

北久里浜秋まつり&ハロウィン

フリーマーケットや仮装コンテスト、模擬店などのイベントが盛りだくさん。秋の風を感じながら、お出かけしてみませんか。

日時 10月17日(土)10時～16時(雨天中止)

場所 根岸公園・根岸第3公園

▶フリーマーケットは9時30分～15時30分

北久里浜秋まつり実行委員会(北久里浜商店街振興組合) ☎833-1360

QRコード

三浦一族企画展

一族ゆかりの地の写真や絵図、ジオラマ、小道具などの展示を通じて、当時の歴史を振り返ってみませんか。

期間 11月7日(土)～12月6日(日)10時30分～16時30分

場所 衣笠仲通り商店街ガレリア会館(衣笠栄町)

衣笠観光協会(衣笠行政センター内) ☎853-1611

QRコード

マンション相談会

マンション管理組合の運営や建物の修繕、維持管理などについて相談できます。

日時 10月24日(土)13時30分～16時30分

場所 ヴェルクよこすか 定員 先着3枠

対象 マンション管理組合、区分所有者、居住者など

申込 10月13日(火)以降に電話でよこすかマンション管理組合ネットワークへ

☎824-8133

QRコード

高齢者・障害者などの住まい探し相談会

「立ち退き」や「住み替え」など、民間賃貸住宅の確保に関する困りごとを相談できます。

日時 11月12日(木)13時30分～15時30分

場所 総合福祉会館 定員 先着5人

申込 10月13日(火)以降に電話で(公社)かながわ住まいまちづくり協会へ

(公社)かながわ住まいまちづくり協会 ☎045-664-6896

ひとり親家庭向けイベント「みかん狩り」

みかん狩りを楽しみながら、ひとり親家庭の親子同士で交流しませんか。

日時 11月21日(土)10時～14時

場所 津久井浜周辺のみかん園(予定)

対象 市内在住のひとり親家庭の親子

費用 1人500円

申込 電話で横須賀市母子福祉会へ

横須賀市母子福祉会 ☎090-5757-3735

QRコード

観音崎フェスタ

多彩な舞台アトラクションや、地元町内会・自治会による模擬店などが楽しめます。

日時 11月3日(祝)9時30分～15時30分

場所 県立観音崎公園周辺(鴨居)

コールセンター ☎822-4000

QRコード

よこすかみこしパレード

約50基のみこし・山車が集結し、担ぎ手の威勢のいい掛け声が飛び交う盛大なパレードを観覧してみませんか。

日時 10月25日(日)10時45分～14時30分(雨天中止)

場所 横須賀中央大通り(若松町)、東京九州フェリー横須賀フェリーターミナル駐車場(新港町)

横須賀市観光案内所 ☎822-8301

QRコード

審議会などの傍聴

日時、議題、定員など、詳細は各担当へ

人権施策推進会議(第3回)

担当 人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8219

男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会(第3回)

担当 人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8228

文化会館指定管理者選考委員会(第3回)

文化振興審議会

担当 文化振興課 ☎822-8116

介護保険運営協議会(第2回)

担当 介護保険課 ☎822-8308

社会福祉審議会障害福祉専門分科会障害福祉計画等検討部会(第5回)

担当 障害福祉課 ☎822-9398

病児・病後児保育センター指定管理者選考(審査)委員会(第2回・第3回)

担当 子育て支援課 ☎822-8268

ひきこもり支援連携協議会

担当 保健所保健予防課 ☎822-4336

勤労福祉会館指定管理者選考委員会(第3回)

担当 経済企画課 ☎822-8122

市営住宅指定管理者選考委員会(第3回)

担当 市営住宅課 ☎822-9781

都市計画審議会(第156回)

担当 都市計画課 ☎822-8305

景観審議会(第35回)

担当 まちなみ景観課 ☎822-8377

ヴェルニー公園等指定管理者選考委員会(第3回)

猿島公園指定管理者選考委員会(第2回・第3回)

担当 公園緑地課 ☎822-9850

公園墓地指定管理者選考委員会(第3回)

担当 公園緑地課 ☎822-8338

追浜公園等指定管理者選考委員会(第3回)

田浦梅の里等指定管理者選考委員会(第3回)

不入斗公園等指定管理者選考委員会(第3回)

担当 公園緑地課 ☎822-9561

船舶保管施設等指定管理者選考委員会(第2回・第3回)

担当 港湾管理課 ☎822-8533

生涯学習センター指定管理者選考委員会(第2回・第3回)

担当 生涯学習課 ☎822-8483

パブリック・コメントの募集

資料提供や提出方法など、詳細は担当へ

第2期横須賀市スポーツ推進計画について

資料提供・意見募集期間 10月13日(火)～11月6日(金)

担当 スポーツ振興課 ☎822-8444



伝言板 問合せは直接、各連絡先へ

10月号の掲載記事はありません。

12月号掲載記事の申込(12月11日～1月10日の催し)

10月15日(木)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(827-8878)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ

掲載基準

市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する申込不要の無料の催し(政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの)

12月号掲載記事の申込(12月11日～1月10日の催し)

10月15日(木)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(827-8878)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ

掲載基準

市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する申込不要の無料の催し(政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの)

QRコード

ハロウィンジャンボ4億円

(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4千万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月16日(水)2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)～10/16(金)

公益財団法人神奈川県市町村振興協会

100万本のコスモスがお出迎え

くりはま花の国

10/17土
コスモスまつり
11/29日

最後の2日間は
花摘み大会

☎833-8282

食のセミナー
「遺伝子組換え食品の安全性確保」

遺伝子組換え技術で生まれた食品の安全が確認されるまでの仕組みが学べます。
日時 11月12日(木)14時～15時30分
場所 ウェルシティ市民プラザ
申込 必要項目を電話・FAX(824-2192)で保健所生活衛生課か、HP「e-kanagawa横須賀市」へ
▶申込多数の場合、お断りすることがあります。

保健所生活衛生課 ☎824-2191

市民スポーツ教室

子どもから高齢者までさまざまなスポーツが体験できます。みんなで楽しく、体を動かしてみませんか。
募集教室 冬休みファミリー・ジュニアスキー、ジュニア新体操、なぎなた、ジュニアラグビー、ジュニア陸上、ジュニアレスリング、アーチェリー、フットボール
▶日時や費用、申込など詳細は市HPへ

スポーツ振興課 ☎822-8493

市民文化祭 秋の行事

書道や川柳、俳句、民謡、琵琶、演劇など、多彩な文化活動を鑑賞してみませんか。
期間 10月4日(日)～1月31日(日)
場所 文化会館ほか
▶一部予約制、参加費がかかります。
▶詳細は、まなびかんHPへ

まなびかん ☎822-4838

赤十字幼児安全法短期講習

子どもの心肺蘇生やAEDの使い方などが身につきます。
日時 11月27日(金)10時～11時30分
場所 市役所本庁舎 **対象** 市内在住・在勤・在学の人
定員 抽選30人 **締切** 10月30日(金)
申込 必要項目をはがきで日赤横須賀市地区(市民生活課内)へ。横須賀市LINE公式アカウントからも申込できます。トーク上でキーワード「赤十字幼児」と入力してください。
市民生活課 ☎822-8220

普通救命講習

成人に対する心肺蘇生法や応急手当について学べます。
日時 11月7日(土)9時～12時
場所 消防局庁舎 **定員** 先着30人
対象 本市か三浦市在住・在勤・在学の中学生以上
申込 10月12日(祝)9時以降に必要項目をネット申込か、電話でコールセンターへ

コールセンター ☎822-4000

3.11の教訓を学ぶ、語り部による講演会

東日本大震災の発生後、70日間にわたり避難所支援に従事した講師による講演です。災害に備えるために、今できることを学びませんか。
日時 11月7日(土)14時～15時30分
場所 追浜コミセン北館
申込 HP「e-kanagawa横須賀市」へ
▶申込多数の場合、お断りすることがあります。
コールセンター ☎822-4000

まなびかんパソコン教室

文字入力などの基本的な操作から、一步進んだ便利な使い方まで学べます。
日時 ①11月9日(月)～12日(木)②12月7日(月)～10日(木)13時30分～15時45分(各全4回)
場所 まなびかん **定員** 各先着10人 **費用** 5,200円
申込 10月15日(木)10時以降に電話か、直接まなびかんへ
▶詳細はまなびかんHPへ
まなびかん ☎822-4838

認知症オレンジパートナー養成講座

認知症の人や家族の支援のために、より実践的な活動ができるボランティアになりませんか。
日時 10月31日(土)9時50分～16時
場所 総合福祉会館
申込 必要項目をネット申込か、電話・FAXでコールセンターへ
▶申込多数の場合、お断りすることがあります。
▶対象など詳細は、市HPへ
コールセンター ☎822-4000

ワイ!フェスタおっぱま

子どもたちに大人気のキャラクターショーに加えて、ダンスや演奏などのステージイベントが楽しめます。
日時 10月25日(日)10時～17時
場所 夏島グラウンド
▶駐車場はありません。来場の際は無料シャトルバスをご利用ください。
▶詳細は市HPへ
コールセンター ☎822-4000

秋のローズフェスタ

季節の花とともに、バラ苗やバラアート作品の販売、音楽ステージなどが楽しめます。
日時 10月17日(土)・18日(日)10時～16時(雨天中止)
場所 ヴェルニー公園
▶詳細はヴェルニー公園HPへ
▶全国梅酒まつりも同日開催

公園緑地課 ☎822-9850

北下浦オレンジウォーク

京急長沢駅からスタートし、周遊しながら津久井浜ウィンドサーフィンワールドカップ会場を目指す約6kmのウォーキングイベントです。
日時 10月31日(土)10時30分～16時(荒天中止)(受付は12時まで)
▶当日の開催確認は8時30分以降に電話でコールセンター(☎822-4000)へ
▶詳細は市HPへ
北下浦観光協会 ☎848-0411

久里浜食の祭典&ハロウィンフェスタ

地域自慢のグルメやフォトブースでの写真撮影、お菓子配付など、「久里浜ならではの」ハロウィンを満喫してみませんか。
日時 10月17日(土)10時～15時
場所 久里浜商店街はろーど通り
▶詳細は久里浜観光協会HPへ

コールセンター ☎822-4000

ヴェルニー公園で酔いしれる
大人の秋時間

心地よい潮風とともに 企画課 ☎822-8121
特別な一杯が堪能できます

世界10か国
約70銘柄のワインと美食

横須賀ワインフェスティバル
10/9金・12祝
音楽ステージや大道芸など
さまざまなイベントも

120種類を飲み比べ
梅酒に染まる1日

全国梅酒まつり
10/16金・18日
梅酒とマッチする料理ブースやお土産も楽しめます

秋を楽しむ音楽イベント

ロックやジャズなどの音楽で街が彩られます。心に響く音楽を聴きに出かけませんか。

横須賀ジャズロックフェスティバル

企画課 ☎822-8427

MIND ROCK LIVE

11/3祝

日本最大規模のバンドグランプリ受賞者などによるライブ

横須賀トモダチジャズ

11/7土・8日

15会場・70ステージ
約700人が協演するJAZZライブ

Re:EMCLUB

10/17土・18日

芸術劇場と周辺エリアでサンバパレードやピアノライブなどイベント満載

芸術劇場 ☎828-1602

ANAウインドサーフィンワールドカップ 横須賀・三浦大会

10.31(土)~11.4(水) 津久井浜海岸



レース観戦とあわせて楽しめるグルメやイベント

10/31(土)~11/3(祝) 10時~16時

ボンジュールフランス Presents ヨーロッパマルシェ

フランスやドイツなどヨーロッパ各国のグルメや雑貨、スイーツなどが並びます。会場でヨーロッパを旅するようなひとときを。

極旨ジャパン

北は北海道から南は沖縄まで、全国各地の名物グルメが大集合。名物料理や特産品の食べ比べ、お土産選びが楽しめます。



世界最高峰のレースが、今年も津久井浜に！

見て・体験して・応援する！

横須賀でスポーツの秋を楽しもう！

企画課 ☎822-9284



迫力ある熱い戦いを繰り広げる

全国からトップ選手が集結！

パルクール日本一決定戦

PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA 2026



11.8(日) ヴェルニー公園 11時~17時(雨天中止)

パルクール関連企画やスポーツイベントにも注目！

パルクール選手を応援

横須賀市所属の選手たちを企業・個人問わずに寄附で応援ができます。



パルクール体験会&デモンストレーション

10/31(土) ハウジングプラザ横須賀

無料体験や選手のパフォーマンスでパルクールがもっと身近に！



よこすかスポーツフェスタ 2026 10/12(祝)

スポーツ振興課 ☎822-8493

総合体育会館など



以下は広告スペースです。